

兵庫県のに漁場環境情報 (東播海域 2号)

2022年10月24日発行
 兵庫のに研究所

別府漁場以西の海域で小型珪藻のキートセロスとタラシオシラ等が多く確認されており、発生量は前回(10/13)調査と比較し増加しています。窒素は、海域東部で4~6 μg at/L台、海域西部では陸水等の影響により特異的に高い地点を除き、概ね1~2 μg at/L前後、西播地先漁場では1 μg at/L以下の値となっています。

(水温) 漁場内平均22.6℃(平年比0.6℃、昨年比1.1℃高い)。(塩分) 平均32.17psu。前回(31.93)より0.24psu高い。
 (栄養塩、珪藻) 二見漁場西部~西播地先漁場では、小型珪藻のキートセロス、タラシオシラ、レプトシリンドラスが確認された。別府漁場~西播地先漁場では、塊状の群体を形成するキートセロス・ソシアリス、タラシオシラ・ディポロキラスの2種が多く発生しており、ヌタとして確認された。明石海峡部~二見漁場東部では、栄養塩を消費する珪藻類はほぼ確認されない。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	23.5	22.6	22.0	21.5
窒素	7.7	4.3	5.5	2.3
リン	0.71	0.52	0.58	0.31

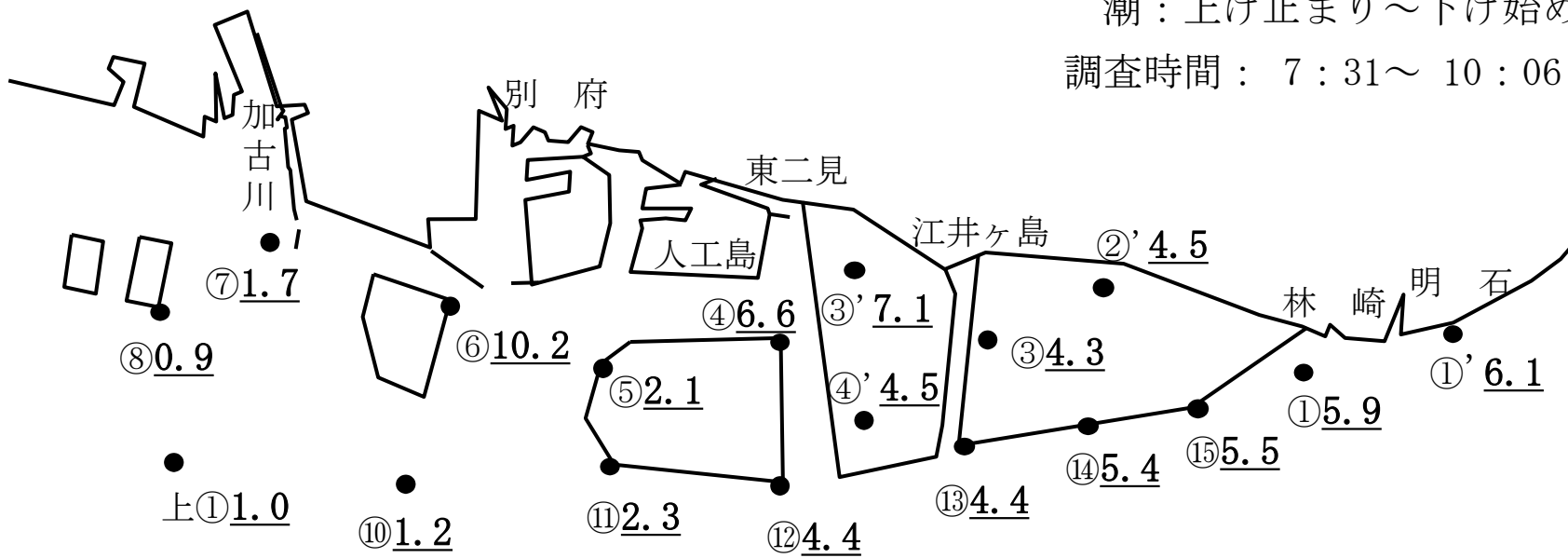
(10/13) ※窒素の平均は別府を除く (10/27)

西播地先					
伊保地	水温	22.7℃	伊保沖	水温	22.8℃
	窒素	0.4		窒素	0.5
	リン	0.28		リン	0.32
白浜地	水温	22.8℃	白浜沖	水温	22.9℃
	窒素	0.5		窒素	0.4
	リン	0.31		リン	0.31

2022年10月24日調査

栄養塩(窒素) 図

潮：上げ止まり~下げ始め
 調査時間：7:31~10:06



水温図

